

加速する日本宣教

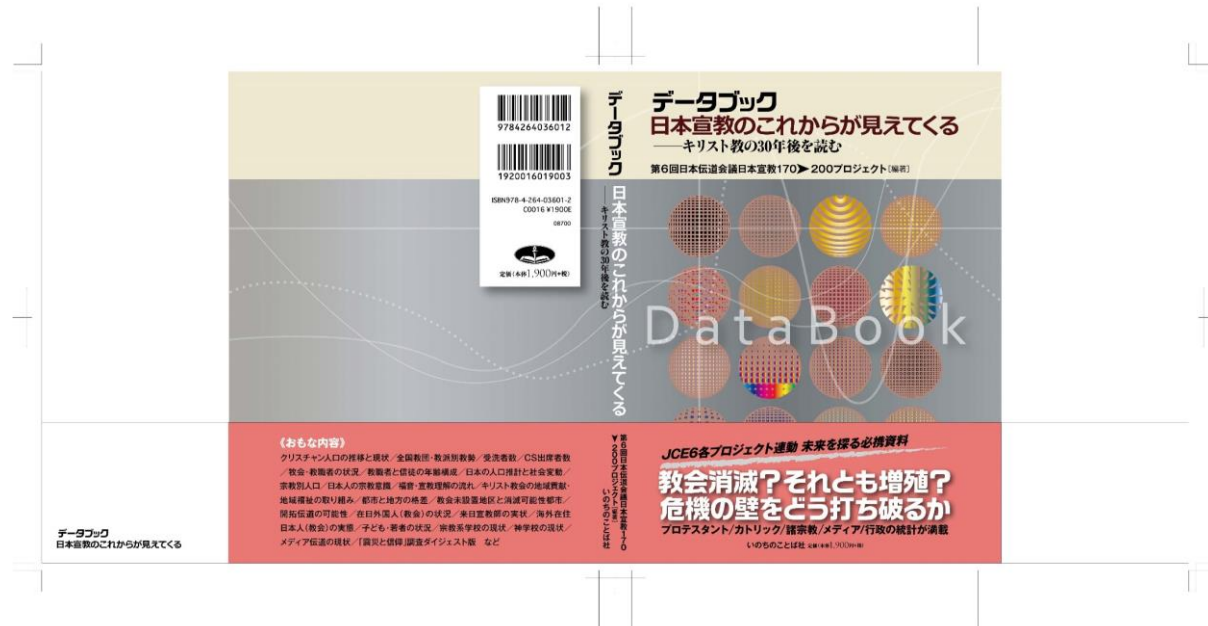
恵泉キリスト教会埼京のぞみチャペル牧師
播義也



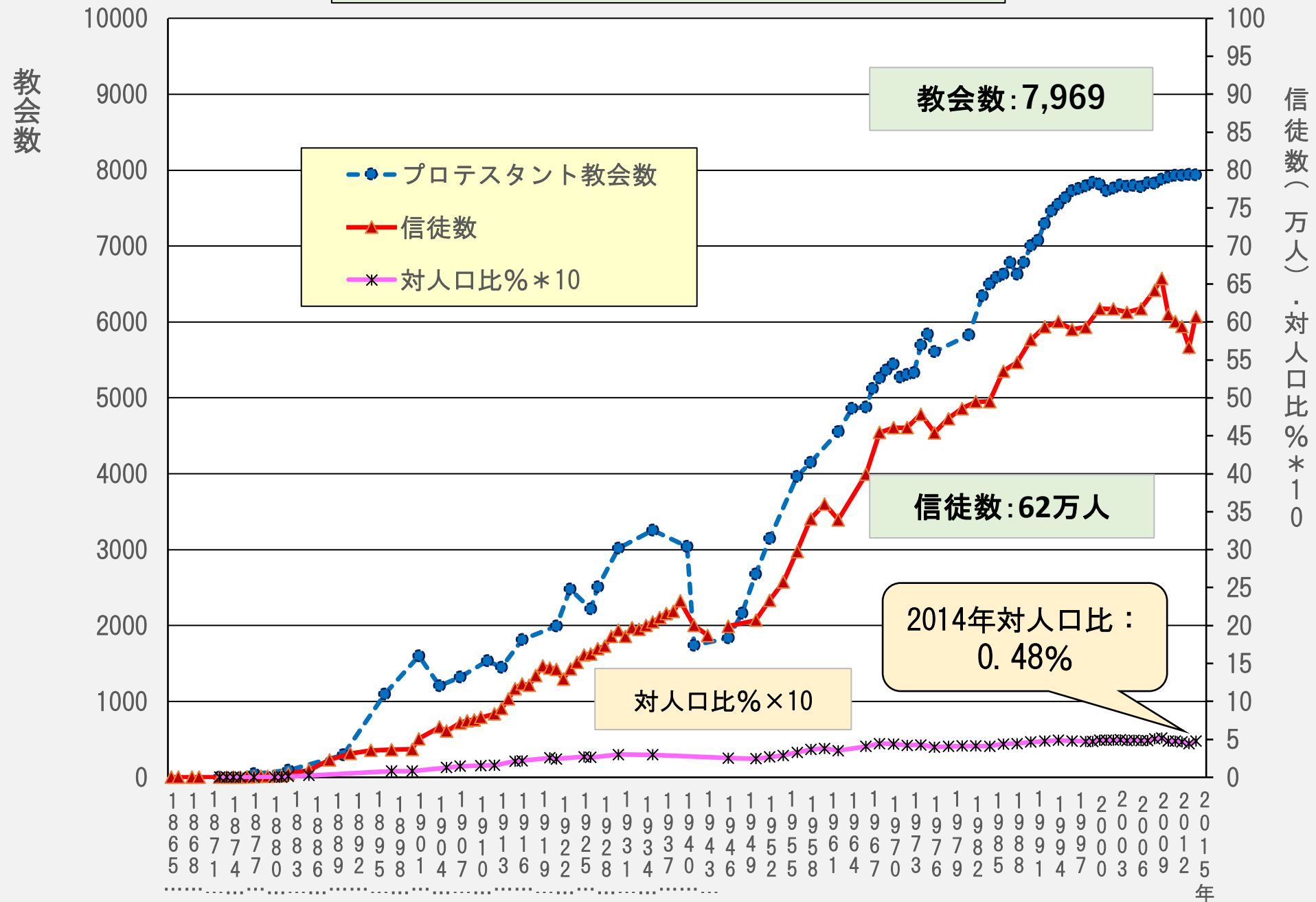


コロナ以前の日本の教会

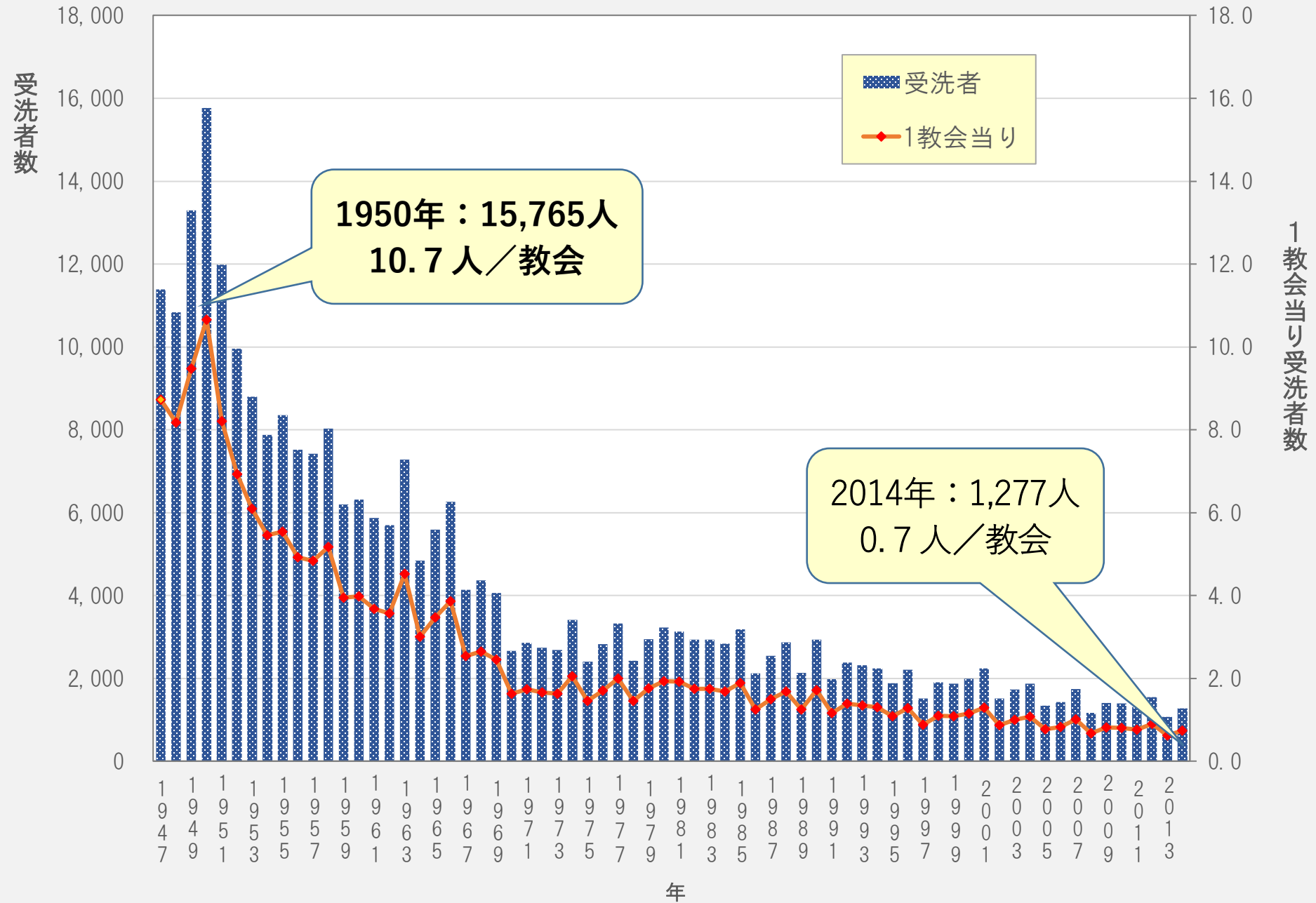
- 日本宣教 170 ➤ 200 (2016年)
- データブック『日本宣教のこれからが見えて来る』



慶応元年～2014年間における教勢の推移



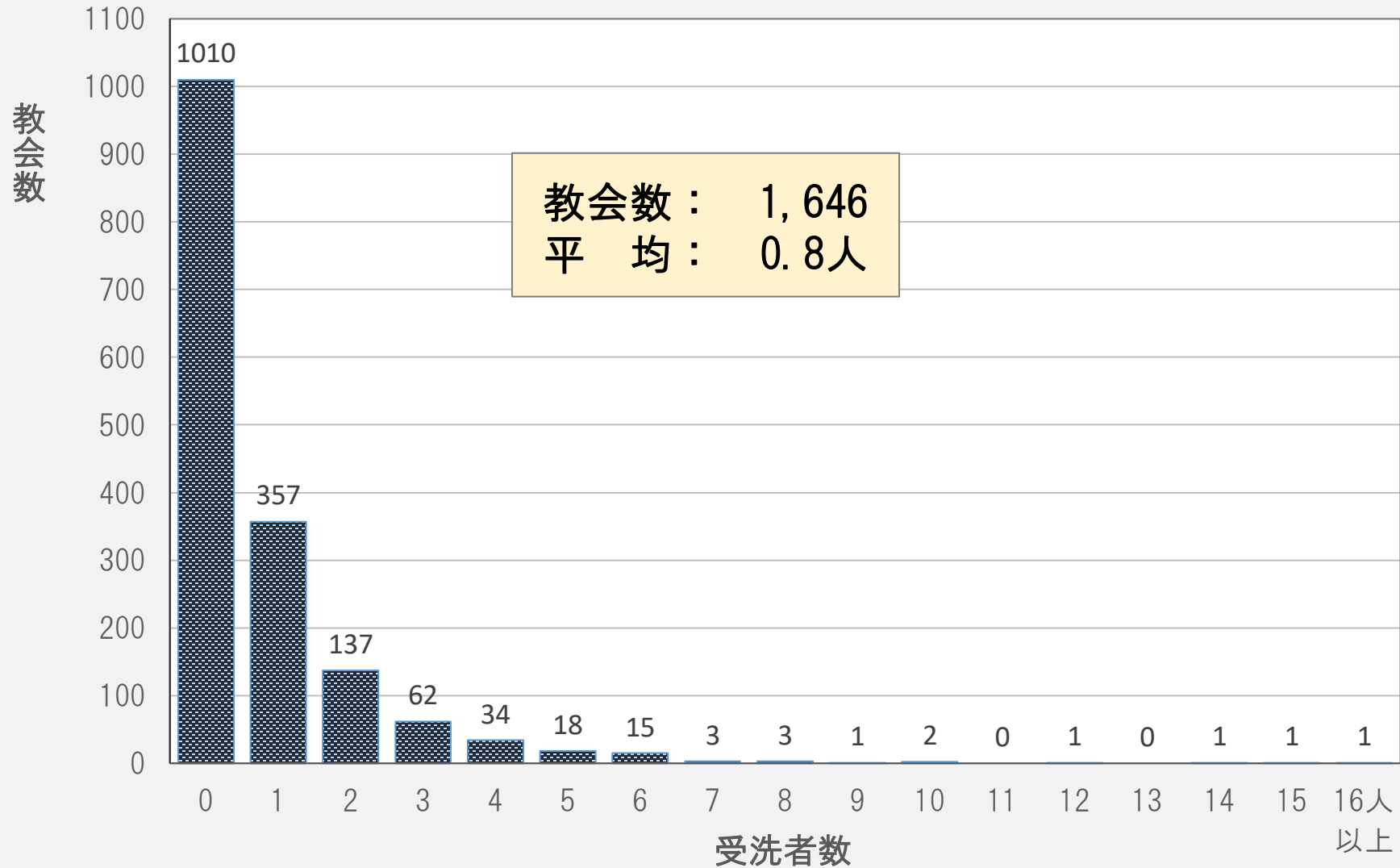
受洗者数の推移（日本基督教団）



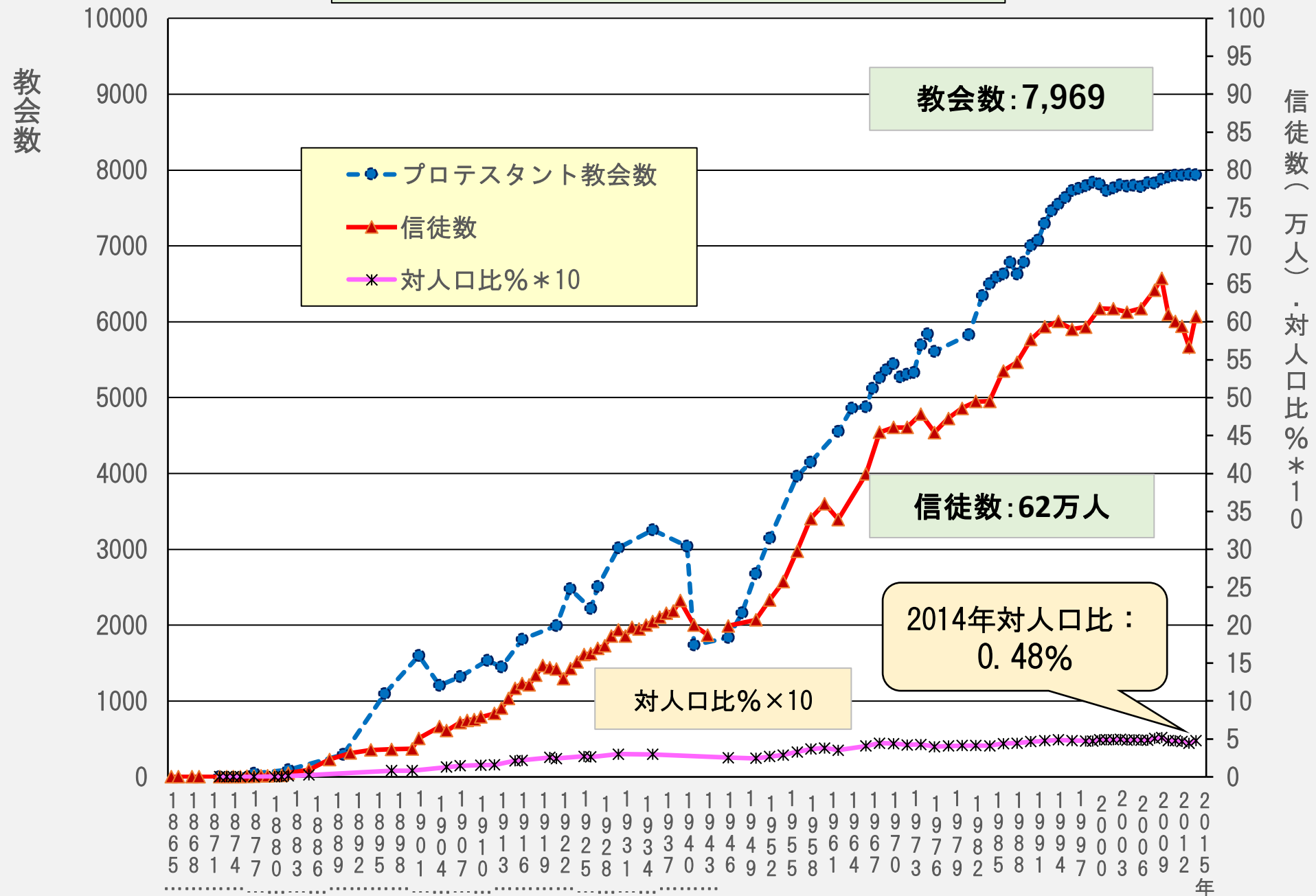


年間受洗者数の分布

年間受洗者数（日本基督教団 2014年度）



慶応元年～2014年間における教勢の推移



コロナの前の日本の教会の現実

- ここ数年は横ばいから減少傾向
- 戦後の教会数の増加傾向 1 7 4 0 → 7 9 6 9
- 戦後の人口増加により、信徒数も増加。しかし、0.5%を超えたことはない。
- 一教会当たりのバプテスマ数は、60年間で1／10に減少。
- 半分以上の教会が、年間バプテスマ者がゼロ。

コロナの前の日本の教会の現実

- 牧師の平均年齢 67 歳。あと数年で大量の牧師が退職
- 信徒も高齢化。会員の減少。
- 教会合併、教会閉鎖、コロナで加速？
- 教会未設置市町村が、日本の約 1 / 3
- 人口増加している大都市圏も教会密度は低

Crisis Reveals

危機は、浮き彫りにする

危機によって、

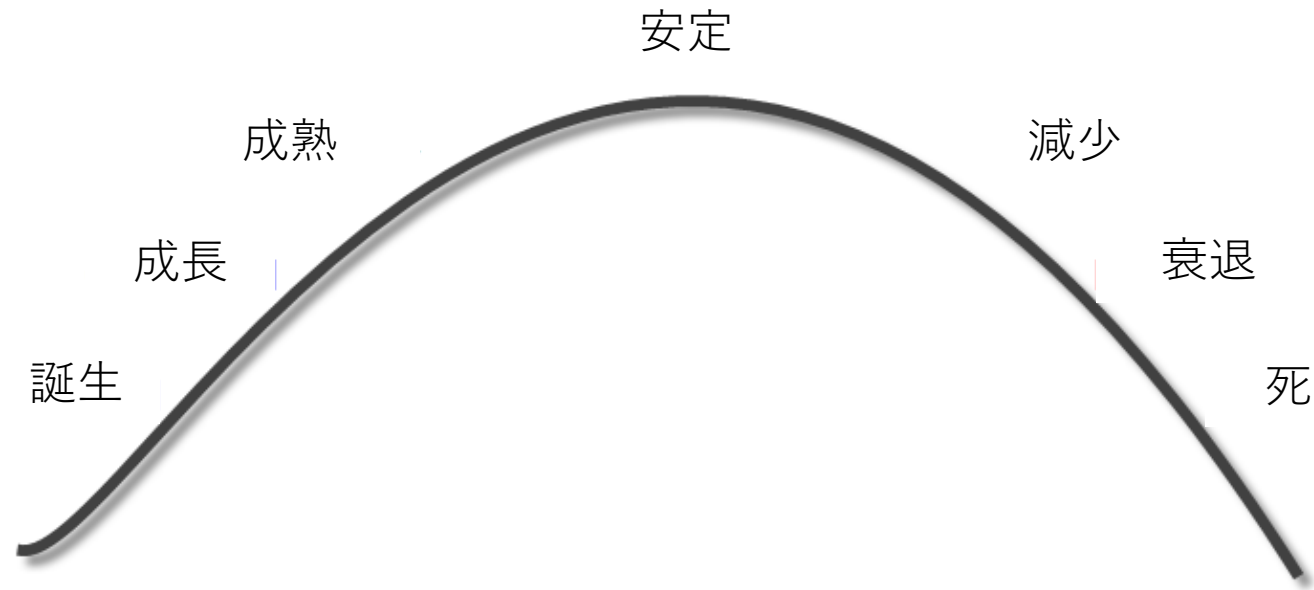
いいものも、マイナスも加速する。

想定される今後

- 既存教会の減少傾向は進む。（教会合併、教会閉鎖）
- 信徒も高齢化は進む。召天者も増加する。
- 牧師の高齢化も進む。教会の無牧率は高まる。
- 今までのような会堂礼拝出席者数は、減少するかもしれない。

教会のライフサイクル

LIFE-CYCLE OF A CHURCH



いのちあるものは死ぬ

大切なことは、次世代を生み出すこと

イエス様のいのちが増殖し、一世代目が死んでも、次の世代がいのちを継承し、増殖していくこと。

教会にとっての基礎研究

教会は、絶えず教会開拓に取り組み続けなければ、10年後は衰退していく。

その教会は、次の教会を生み出して行ける教会を開拓することを、最初から考えなければならない。

追い風、向かい風



コロナによって、
どのような追い風を感じていますか？
また、向かい風を感じていますか？

日本の宣教が加速するために

ヘブル 12 章 12 – 13 節

ですから、弱った手と衰えた膝をまっすぐにしなさい。

また、あなたがたは自分の足のために、まっすぐな道を作りなさい。足の不自由な人が踏み外すことなく、むしろ癒やされるためです。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 1章8節

しかし、聖霊があなた方の上に臨むとき、あなたがたは力を受けます。そしてエルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、さらに地の果てまで証人となります。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 6 : 7

こうして、神のことはますます広まってい
いき、エルサレムで弟子の数が非常に
増えていった。また、祭司たちが大勢、
次々と信仰に入った。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 9 : 3 1

こうして、教会はユダヤ、ガリラヤ、サマリヤの全地にわたり築き上げられて平安を得た。主を恐れ、聖霊に励まされて前進し続け、信者の数が増えていった。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 1 2 : 2 4

神のことはますます盛んになり、広
まっていた。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 1 3 : 4 9

こうして主のことは、この地方全体に
広まった。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 16 : 5

こうして諸教会は信仰を強められ、人数も日ごとに増えていった。

使徒の働きに見る加速した宣教

使徒の働き 19 : 20

こうして、主のことばは力強く広まり、
勢いを得て行った。

コロナによって日本の教会への影響
主を信じる人が2～3人以上で集まった拠点
77会堂➤865箇所の家庭などへ散らされた

コロナの感染拡大から学ぶこと

- 1人の感染者から、わずか一年で、128,791,500（4/1時点）に感染拡大したと。すべての国に感染拡大した。
- どうやって、ここまで感染が拡大したのか？
→ ヒトヒト感染

コロナの感染拡大から学ぶこと

- 実効再生産数。一人から何人に感染させるか？ 1 以下なら感染縮小、1 なら横ばい、1 以上なら感染拡大
- どうやって、実行再生産数を減らすのか？

コロナの感染拡大から学ぶこと
どうやって、実行再生産数を減らすのか？

①感染者が感染力を持つ期間を短くする

→速やかな検査、隔離、

②感染者が1日当たりに接触する人数を減らす

→ステイホーム、不要不急の外出の制限

③感染者が1人の接触で感染させる確率を減少させる

→マスク着用、フェイスシールド、三密を避ける

使徒の働き 24章5節

実は、この男はまるで疫病（ペスト）のような人間で、世界中のユダヤ人の間に騒ぎを起こしている者であり、ナザレ人の一派の首謀者であります。

コロナの感染拡大から学ぶこと

どうやって、福音の実行再生産数を増やすのか？

- ①キリスト者が感染力を持つ期間を長くする
- ②キリスト者が1日当たりに接触する人数を増やす
- ③キリスト者が1人の接触で感染させる確率を増加させる

コロナの感染拡大から学ぶこと

①キリスト者が感染力を持つ期間を長くする

- イエス様に救われて、良かった！という感動を新鮮に保つ工夫。
- 証しを分かち合う機会、福音を絶えず聴く。
- 一番感染力がある人は、救われたばかりの人。

コロナの感染拡大から学ぶこと

②キリスト者が1日当たりに接触する人数を増やす

- 食事を共にする。
- すでに濃厚接触している人を、見直してみる。
- 遠くにいる人に手紙を送るように、現代ではYoutubeなどの短い動画を送ってみる。

コロナの感染拡大から学ぶこと

③キリスト者が1人の接触で感染させる確率を増加させる

- 日常的に出て行く場所が、宣教の場であることを意識する。
- 正直な証しを分かち合う。
- 15秒の証しを準備する。

アフターコロナに見る風景

使徒の働き 9章 3 1 節

こうして、教会はユダヤ、ガリラヤ、サマリヤの全地にわたり築き上げられて平安を得た。主を恐れ、聖霊に励まされて前進し続け、信者の数が増えていった。

宣教の神である主は、コロナパンデミックを通して、宣教の追い風を与え、エルサレムから地の果てまで、日本の津々浦々に福音を満たしていくお方だと信じます。